

各戸配布

宮津与謝広域 シルバーだより



令和7年1月
(2025年)
No.59



おいしいお米の産地～与謝野町～ 昨年は「お米アート」がお目見えしました

昨年、前年の生育不良とインバウンド需要などが影響し、品薄状態となったお米。令和の米騒動とまで言われ、米価格も20年ぶりの上げ幅(昨年8月時点)となり、国民の主食である貴重なお米の大切さを知るよい機会にもなりました。こうした中、与謝野町三河内の田んぼには、たくさんの「田んぼオーナー」の看板が立ち並び、昨年は「お米アート」がお目見えするなど(写真上)、全国に与謝野町のお米のおいしさが認められている様子が伺えました。普段は、お米のありがたさを忘れがちですが、宮津与謝地域の自然の恵みと農家の方々に感謝し、今年も豊作を願って、おいしいお米をいただきましょう。(7ページに関連記事)

公益社団法人 宮津与謝広域シルバー人材センター

〒626-0041 京都府宮津市字鶴賀2174-1

電話 0772-25-1560 FAX 0772-25-1561

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/miyadu/>

E-mail: miyadu@sjc.ne.jp



新年のごあいさつ



理事長 仲島 淳一

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、ご支援を頂いている関係の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

宮津与謝広域シルバー人材センターは、設立以来三十六年目の新年を迎えました。

この間、会員はもとより行政をはじめ公社・公団、一般企業、個人の皆様には、多大なご支援、ご協力を賜りこの場をお借りして心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の事業実績は前年度を大きく下回り、加えて、インボイス制度に伴う税負担が増加するなど、大変厳しい運営を強いられた一年でありました。

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供すること等により、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の維持・増進、ひ

いては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しており、シルバー人材センターの果たすべき役割の重要性と、地域社会の期待は一層大きなものとなっております。

このような現状を踏まえ、一人でも多くの高齢者が、福祉の受け手ではなく、社会の担い手として活躍できるように、本年も引き続き、会員増強及び就業機会の確保・拡大を図り、高齢者福祉施策の一翼を担っていかねければなりません。

また、就業にあたっては、会員相互の絆を深め、更に「親切、ていねい、誠実な仕事ぶり」の就業姿勢をもって、より信頼されるセンターを目指していく必要があります。

そのため、地域における中核的な活動拠点として、幅広い多様なニーズや地域特色に沿った事業を、豊富な経験と知識を活かして、力強く展開してまいりたいと決意を新たにしているところであります。

つきましては、行政や企業・個人の皆様方には、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



わが国の経済状況は、国内外の、さまざまな要因が複雑に絡み合い、出口の見えがたい状況の中、当地域でも、いわゆる「団塊の世代」問題が顕在化し始め、超高齢社会を迎えております。

このような社会の情勢を踏まえ、シルバー人材センターが地域の「働く高齢者」や「仕事を依頼される高齢者」を支える組織として、その果たされる役割は益々重要になり、大きな期待が寄せられるところであります。

シルバー人材センターにおかれましては、福祉・家庭援助サービス、子育て支援、環境美化支援などの地域要請に応える事業展開や、多くの講習会、研修会を開催され、技術の向上や技能取得を行なっていたり、大変心強く思っているところでございます。

今後も、景気の低迷が続き仕事の受注量が減り一層厳しい運営状況になるかと思われまます。しかしながら、会員一人一人がシルバー人材センターの代表として、ひろく活動の周知をはかられ、就業拡大に努められるとともに、住み慣れた地域で活躍できる基盤づくりに、さらにご尽力いただきたいと思っております。

結びに、宮津与謝広域シルバー人材センターの益々のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

(このご挨拶は、宮津市、伊根町、与謝野町の市町長に、輪番でお願いしています。)

新しい年を迎えて



与謝野町長 山添 藤真

新年明けましておめでとうございます。仲島理事長をはじめ、会員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍の三年間を乗り越え新しい生活様式にも適応し始め、少しずつ前向きな社会の動きが見られる年でありました。

年は新たまり、昨年よりもさらに新しい社会経済活動を回復基調に乗せ、ポストコロナ社会に向けた地域づくりのため、すべての住民・事業所の皆様と行政が力を合わせなければと考えております。

さて、公益社団法人宮津与謝広域シルバー人材センターにおかれましては、少子高齢化が益々進む当地方におきまして、ひとりでも多くの高齢者が、福祉の受け手ではなく、社会の担い手として、長年培ってこられた知識と能力を生かし、社会の一員として生き生きと働かれています。ことに対しまして心より敬意を表します。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

今年もどうぞよろしくお願い致します



専務理事兼事務局長	山根洋行	職員一同
監事	東修一郎	
監事	糸井正樹	
理事	杉本保	
理事	山崎均	
理事	山添俊幸	
理事	松森恵子	
理事	岡田康雄	
理事	村山和雄	
理事	五味眞喜子	
理事	鎌田富美代	
理事	小田和夫	
理事	山口孝幸	
副理事長	島崎兼男	
理事長	仲島淳一	

今年は、「巳年(みとし)」

皆さま、よい年を迎えられましたでしょうか。

さて、今年は、巳年。執念深い動物というイメージがある蛇ですが、その一方で、恩を忘れずに返す動物とも言われています。また、脱皮する蛇は「復活と再生」を連想し、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられています。七福神の一員である「弁財天」は、蛇の型をした神として祀られており、「蛇の抜け殻を財布に入れておくと金運がアップする」と言われるのは、弁財天とのつながりがあることが理由のようです。



巳年は、どんな年？ 巳年生まれの人？

脱皮をする蛇のイメージから巳年は、新しいことが始まる年になると言われています。「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われています。また、脱皮を繰り返して何度か再生するイメージや、少しの傷を負っても生き続ける強い生命力を持つというイメージから、「蛇は執念深い」というイメージが広がったようですが、このことから巳年生まれの人々の性格として「努力を惜しまない」「粘り強い」「努力家」などと言われることが多いようです。

(本文は、インターネット情報から引用しています。)



ブルーインパルス展示飛行 in 天橋立 7万人の賑わい

令和六年七月二十一日、宮津市施行七〇周年記念日本三景「天橋立」海の京都にぎわいフェスタが宮津湾岸周辺で開催され、航空自衛隊ブルーインパルス展示飛行が行われました。

会場には、晴天に恵まれた青空の下、全国各地から7万人の観客が訪れ、滅多に見られないブルーインパルスの妙技に、拍手と歓声があがっていました。開催にあたっては、市民ボランティア約七〇名をはじめ、多くの関係者の協力のもと行われ、シルバー人材センターからも交通誘導係員として十五名、清掃、ごみ回収係員として二十二名の計三十七名の会員が就業として協力しました。

展示飛行では、六機による編隊飛行や五輪のマーク、ハートや扇の形など、華麗なアクロバット飛行が展開され、訪れた観客は、見事な航空ショーに魅了されていました。



左から、優勝の藤原強さん、準優勝の泉敏雄さん、第三位の細井太市さん。



第十一回グラウンド・ゴルフ大会を開催 優勝は、藤原強さん(宮津市)

十月九日、親睦会グラウンド・ゴルフ大会が阿蘇シーサイドパークのグラウンド・ゴルフ場で開催されました。この日は、三十一名の選手が出場。遠くに天橋立を望む会場は、前日の雨でボールが走らないなど、悪戦苦闘もありましたが、ホールインワンが4人も飛び出すなど、歓声が沸き上がり、熱戦を繰り広げました。優勝は藤原強さん、準優勝は泉敏雄さん、第三位は細井太市さん。皆さま、おめでとうございます。



十一月十六日、親睦会バス旅行が行われました。行先は、神戸フルーツ・フラワーパークで、会員五十二名(男性二十五名、女性二十七名)と、土曜日の開催でしたので職員六名も参加。総勢五十八名が大型バス二台に便乗して参加しました。

旅行のメインは、同パーク内レストランでのバイキング料理。食べ放題、飲み放題で、和洋中、盛りだくさんの料理と、ケーキやアイスフリームもあり、会員の皆さんは美味しい料理に満足そうな笑顔でした。

帰りは、めんたいパークに立ち寄り、車内ではビンゴゲームを楽しみながら、夕方には丹後へと帰ってきました。皆さん、手にいっぱいのお土産を持ち、ご家族や友人知人の皆さんに届けられました。参加した会員の皆様、大変お疲れさまでした。



親睦会バス旅行 神戸でグルメとお買い物満喫

十一月十六日、親睦会バス旅行が行われました。行先は、神戸フルーツ・フラワーパークで、会員五十二名(男性二十五名、女性二十七名)と、土曜日の開催でしたので職員六名も参加。総勢五十八名が大型バス二台に便乗して参加しました。

旅行のメインは、同パーク内レストランでのバイキング料理。食べ放題、飲み放題で、和洋中、盛りだくさんの料理と、ケーキやアイスフリームもあり、会員の皆さんは美味しい料理に満足そうな笑顔でした。

帰りは、めんたいパークに立ち寄り、車内ではビンゴゲームを楽しみながら、夕方には丹後へと帰ってきました。皆さん、手にいっぱいのお土産を持ち、ご家族や友人知人の皆さんに届けられました。参加した会員の皆様、大変お疲れさまでした。



普及啓発活動を行いました



伊根うみやーもん祭

伊根町地域は、十月二十日、「伊根うみやーもん祭」の会場で啓発活動を行いました。会場では伊根マグロ即売会や、ぜひの振る舞いがあり、長蛇の列ができるなど、多くの人で賑わっていました。



みやづ産業フェスタ

宮津市地域は、十月二十日、宮津市体育館で開催された「みやづ産業フェスタ」の会場で啓発活動を行いました。また、多くの買い物客が訪れる中、弁当店、お馴染みの健康弁当七十個を完売、企業PRブースも出展して、職員がセンターのPR活動を行いました。



よさの野菜の駅

与謝野町地域は、十一月十日、よさの野菜の駅で開催された秋の大感謝祭で啓発活動を行いました。この感謝祭は、淹の草餅や手作りこんにゃく、旬の地場野菜など、秋の食材が満載。晴天にも恵まれ、十名の役員・職員が粗品を添えたシルバークラッシュを配布し啓発しました。



社会奉仕活動を行いました

伊根町地域では伊根浦公園で

伊根町地域では、十月十一日、伊根浦公園で清掃作業を行いました。伊根浦公園は、舟屋の見える公園として整備され、多くの観光客が訪れています。この日は、会員七名が作業に汗を流し、公園は秋の行楽シーズンを迎え、綺麗に清掃されました。



宮津市地域では市役所中庭で

宮津市地域では、十月二十二日、宮津市役所周辺で剪定、草刈り、草取り作業を行いました。市役所周辺には、大きな松やバス停、大手川ふれあい広場などがあり、参加した十七名の会員は、少しでも来庁者を気持ちよく迎えられるよう、汗を流していました。



与謝野町地域では加悦庁舎周辺で

与謝野町地域では、十月二十五日、加悦庁舎周辺で二十九名の会員が、剪定、草刈り、清掃に汗を流しました。加悦庁舎周辺は植木や生垣など緑の多い庁舎です。すっきりと綺麗になり、気持ちよく来庁者を迎えられるようになりました。





藤田幹雄さん、悦子さんご夫妻
お墓掃除の休憩中、仲良く会話しながら笑っておられました。

宮津市字小田にお住いの藤田幹雄さん、悦子さんご夫婦。ともにシルバー会員で、七十三歳の同い年。昭和四十八年にご結婚され、今年で五十二年目を迎えられます。シルバー歴は幹雄さん七年、悦子さん十年と、奥様が少し先輩で、悦子さんは昨年五月の定時総会で十年会員表彰を受賞されています。主な就業はお二人一緒に墓掃除を担当しておられ、お盆などの多いときは二十件をこなすなど、いつも軽トラに二人乗って仲良く仕事をされています。

仲良し夫婦会員のご紹介
藤田幹雄さん、悦子さんご夫婦
(宮津市)

昨年七月三十日、お盆前の墓掃除で一番お忙しいときでしたが、お二人の作業の様子を訪ねてみました。お二人がシルバーに入会されたきっかけを訪ねると、幹雄さんはセンターの職員に、悦子さんは会員に声をかけてもらって入会したそうです。今では、お二人で墓掃除のほか、幹雄さんは簡単な大工仕事や草刈り、悦子さんはKTR辛皮駅の掃除なども請け負っておられます。シルバーの仕事でつらいことはありませんか？と尋ねると、悦子さんは足が痛く、座っている仕事や重いものを持つのが辛いので、草取り作業や水くみ作業は主に幹雄さんが担当し、悦子さんは草を集めたり墓石を軽く洗ったりと、二人で助け合って作業しておられます。「私は石が好きで、お父さんは木材が好きなんです。」と悦子さん。「今ではだいぶ量が減ったけど毎晩の晩酌が楽しみ」と幹雄さん。二人でそんな会話をしながら顔を合わせて笑っておられました。いつまでもお元気でシルバーの仕事に頑張ってくださいね。



墓掃除に従事できる方を募集しています。シルバー人材センターでは、お盆や春・秋の彼岸、法要の前などに行う墓掃除の会員を募集しています。ご夫婦でも、どちらかお一人でも結構ですので、是非ご連絡ください。

植木剪定等講習会を独自開催

十月十七日、宮津市民体育館前の庭をお借りし、植木等剪定講習会を開催しました。植木の剪定作業は、奥深い知識と技術が必要であり、一朝一夕には習得できませんが、参加者に少しでも興味をもってもらい、ニーズの多い植木剪定作業の就業に繋がるよう、センターの独自事業として開催しました。講師は、京丹後市網野町の植久造園(株)代表取締役吉岡隆幸さんにお願しました。この日は、参加申し込みのあった会員五名が参加し、一時間の講座を受けた後、現地では実技講習として剪定の基本を教わりました。講師からは、「木の上側を大きくせず、できる限り陽が当たるようにする」「木の上部から剪定を行う」「新芽を残して、2年後、3年後のことを考えながら剪定を行う」などの指導がありました。剪定の基礎を中心に習得することができました。センターでは今後もこのような講習会を開催する予定です。



草刈機就業体験会を開催

九月十二日、草刈機就業体験会を開催し、一般から応募のあった三名と会員五名が参加しました。午前中は宮津シーサイドマートミッパルの会議室で講座を受けた後、午後には日本冶金工業(株)の緑地をお借りし、実技講習を行いました。皆さん草刈は体験済みではありませんでしたが、基本動作や安全対策などを学び、改めて初心に戻るよい機会となりました。初めて参加した二名の方は、講師から直接指導を受け、今後の作業に大いに役立つ講習となりました。



初心者向け「スマホ体験セミナー」を開催

七月二十一日、宮津シーサイドマートミッパルにおいて、初心者向け「スマホ体験セミナー」を開催しました。セミナーでは、地図を検索してオリエンティックの開催されているフランス、パリ市内を覗いてみたり、



写真や動画を撮る際のコツ、文字の打ち込み方法や文字入力より実は音声入力の方が劇的に早いこと...など、参考になるお話を聞くことができ、参加者からも大変喜ばれていました。

恒例となったトリ貝の稚魚選別作業

七月五日から七月二十五日までの、作業日五日間、栗田湾での恒例となったトリ貝の稚魚選別作業に会員三十一名が就業しました。この作業は、延べ百五十七日、五百四十五時間に及ぶセンターの中でも大きな就業実績となっており、会員の皆さんは栗田湾に浮かぶ筏の上で気持ちの良い汗をかきながら作業に従事していました。



ハローワークに出張相談窓口を設置

センターでは、初めての試みとしてハローワークのご協力をいただき、同所の玄関口に出張相談窓口を設置して入会相談を行いました。四月から九月まで、七回開催し、数名の方が入会を検討される結果につながりました。



おいしいお米の産地と与謝野町

丹後は全国でも有数のおいしいお米の産地。丹後のコシヒカリは、全国食味ランキングで4年連続、最高評価の「特A」を獲得したことのある全国有数のおいしいお米です。与謝野町でも、身体に安心の天然素材100%有機質肥料を使用した「京の豆っこ米」の栽培が盛んで、本当に甘くておいしいお米としてすっかり定着しています。表紙で紹介した「お米アート」は、京都祐喜株式会社(与謝野町字三河内)が取り組んでおられるもので、テレビでお馴染みのアナウンサー羽鳥慎一さんなど、たくさんの「田んぼオーナー」の看板が立ち並んでいました。(写真下)お米は、毎日食べるもの。そして丹後はおいしいお米の産地。この機会にお米のありがたさや、私たちの住んでいる地域を今一度見直すよい機会になればいいですね。



(表紙に続く)



お米アート一人入れば完成!



田んぼオーナー制の農場

配分金単価の改定 (改定後)
(令和7年4月1日から)

主な作業料金表 (円)	
作業内容	配分金 一人1時間
草取り、家事援助 屋内外清掃	1,060円
草刈り、農作業等	1,290円
剪定(雑木)、伐採等	1,410円
剪定(松)、墓地清掃、 簡易な大工、塗装等	1,530円

・作業料金は事務費(13%)、材料費、
 処分料等が加算となります。
 ・他の作業はお問い合わせください。

シルバー人材センターでは、発注者の皆様にできる限り安価で仕事がお受けできるように心掛けておりますが、令和六年十月一日から京都府最低賃金が改正され、一〇〇八円から一〇五八円に五〇円引き上げられたことにより、配分金単価の改定(引上げ)を実施させていただきます。

改定後の主な作業料金単価は次のとおりとなっておりますので、発注者、関係者の皆様には諸物価高騰の折り誠に不本意とは存じますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



●作業料金改定のお知らせ

センターからのお知らせ

令和七年四月一日から

事務比率 引上げのお知らせ 令和7年4月1日から
10%から13%に

シルバー人材センターでは、会員に支払う配分金の10%相当を運営費に充てるため事務費としてお客様からいただいております。この事務費について、平成28年4月、8%から10%に引き上げて以来、9年間据え置いてまいりましたが、令和5年10月1日に施行されたインボイス制度の施行による消費税の納税、人件費及び諸物価高騰による運営費の増大等により、令和7年4月1日から13%（現行は10%）に引上げさせていただきます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



- ◇庭木の剪定作業
- ◇障子・網戸・襖の張替え作業



興味のある方は就業してみませんか

センターでは、作業に従事していただける会員を募集しています。いつでも気軽にお問合せ下さい。

- ① ベテラン会員が丁寧に指導します。
- ② 講習会等を開催し、技術的な支援をします。
- ③ 必要な道具類をお貸しします。



お問合せは下記までお願いします。
TEL: 0772-25-1560
 公益社団法人
 宮津与謝広域シルバー人材センター
 〒626-0041
 宮津市字鶴賀2174-1
 E-mail: miyadu@sjc.ne.jp